



2022年2月14日

各 位

上場会社名 昭和鉄工株式会社
代表者 代表取締役社長 日野 宏昭
(コード番号 5953 福証)
問合せ先責任者 取締役上級執行役員 尾島 孝則
(TEL. 092-933-6390)

特別損失等の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年3月期第3四半期連結会計期間において、特別損失を計上いたしました。また、2021年5月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

2021年11月2日付「持分法適用関連会社「大連冰山空調設備有限公司」の持分譲渡に関するお知らせ」にて公表のとおり、当社は、2021年11月2日付で大連冰山空調設備有限公司の全持分の譲渡を決議し、2021年12月17日付で持分譲渡を実行いたしました。

本持分譲渡に係る損失については未定としておりましたが、2022年3月期第3四半期決算にて、関係会社出資金売却損54百万円を特別損失へ計上しております。

2. 連結業績予想の修正について

2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 12,200	百万円 290	百万円 370	百万円 260	円 銭 315.46
今回修正予想(B)	10,700	△180	△150	△90	△109.20
増減額(B-A)	△1,500	△470	△520	△350	
増減率(%)	△12.3%	—	—	—	
(ご参考) 前期実績(2021年3月期)	11,464	46	173	208	252.65

3. 修正の理由

2022年3月期の業績につきましては、売上高は、コロナ禍において、市況全体の部品・人員不足による顧客の工期延長等が影響し、前回予想を下回る見込みであります。

利益面は、原価低減、業務効率化や経費削減に努めてまいりましたが、売上減少に加え諸資材の価格高騰や調達遅延等が影響し、本日公表の2022年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)の重要な後発事象に記載の特別利益(投資有価証券売却益)156百万円を織り込み計上しても前回予想を下回る見込みであります。

なお、本業績見通しの修正に伴う年間配当予想額の変更はございません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上